

平成5年度活動報告

近畿六大学春季リーグ戦

◇3月25日住之江球場

神商大	0	0	0	0	0	0
甲南大	0	1	4	4	1	0

(商) 菅井-戸沢
(甲) 山田-紀
〔二〕小谷(甲) 河合(商)
※7回コールド

◇3月31日住之江球場

和 大	0	0	0	0	0	1
甲南大	4	0	5	0	1	0

(和中) 浜一坂本
(甲) 山田・金山-紀
〔三〕紀(甲)
〔二〕稲葉(和) 山見・山田・桔梗(甲)
※7回コールド

◇4月2日甲南グランド

甲南大	0	0	2	0	0	3	0	1	1	7
神商大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(甲) 安福・金山-紀
(商) 有方・菅井-戸沢
〔三〕有方(商)
〔二〕中村・小谷・安福・桔梗・紀(甲)

◇4月3日甲南グランド

甲南大	1	0	0	4	3	0	0	8
和 大	0	0	0	0	0	0	1	1

(甲) 中垣-紀
(和) 中山-坂本
〔二〕小谷(甲)
※7回コールド

◇4月6日住之江球場

甲南大	0	0	2	0	0	0	0	2
近 大	0	3	0	0	1	0	0	0

(甲) 山田-浜本
(近) 佐々木-太田
〔二〕小谷(甲) 高橋・佐々木(近)

◇4月10日神戸市民球場

近 大	1	0	6	0	0	0	0	7
甲南大	0	0	0	0	0	0	3	0

(近) 石立・佐々木-太田
(甲) 安福・黒佐-浜本
〔本〕安福(甲)
〔二〕山田・浜本(甲)

◇4月16日甲南グランド

甲南大	0	0	0	1	0	2	1	1	0	5
大経大	1	0	0	0	0	4	3	0	0	8

(甲) 山田-浜本
(経) 寺内-本間
(本) 大辻(甲) 筒井(経)
〔三〕中村・山見(甲) 水道・寺内(経)
〔二〕松村・安福(甲) 三沢・古名・鶴原(経)

◇4月24日甲南グランド

大経大	0	1	0	0	0	0	0	0	1
甲南大	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(経) 大崎・崎川-本間
(和) 黒佐-浜本
〔二〕筒井・本間・鶴原・古名(経)

◇4月25日甲南グランド

神外大	0	0	0	0	0	0	0	0
甲南大	1	0	2	0	1	1	0	0

(外) 小野・千葉-松井
(甲) 安福-紀
〔三〕小谷(甲)
〔二〕小谷・安福(甲)

◇4月28日住之江球場

甲南大	5	0	0	0	1	5	2	13
神商大	0	0	0	0	0	0	0	0

(甲) 黒佐・安福-紀・浜本
(外) 千葉-松井
〔本〕丸岡・小谷・山見(甲)
〔二〕松村(甲) 小谷(外)
※7回コールド

チーム名	大経大	近畿大	甲南大	神商大	神外大	和 大
大経大	×	△	○	○	○	○
近畿大	×	×	×	×	×	×
甲南大	×	×	×	×	×	×
神商大	×	×	×	×	×	×
神外大	×	×	×	×	×	×
和 大	×	×	×	×	×	×

打撃十傑

1	鶴原 誠(経)	0.464
2	河合 啓介(商)	0.432
2	小谷 哲也(甲)	0.432
4	高橋 仁史(近)	0.414
5	本間 史朗(経)	0.411
6	車谷 裕治(近)	0.394
7	筒井 信之(経)	0.385
8	長船 智之(経)	0.379
9	笹原敬太郎(近)	0.366
10	中村 幸弘(甲)	0.346

○勝 ×敗 △引分

表彰選手

最高殊勲選手	本間 史朗(経)	
最優秀投手	大崎 元秀(経)	防御率 0.00
最多勝利投手	大崎 元秀(経)	勝利数 4勝
	佐々木貴光(近)	勝利数 4勝
	石立 学(近)	勝利数 4勝
首位打者	鶴原 誠(経)	打率 0.464
本塁打王	該当者なし	
打点王	三澤 篤(経)	打点 14
	車谷 裕治(近)	打点 14
盗塁王	白川 達規(和)	11個
特別賞	安福 徹(甲)	ノーヒットノーラン 対神戸市外国語大学

ベストナイン

(投)	大崎 元秀(経)
(捕)	本間 史朗(経)
(一)	小谷 哲也(甲)
(二)	中村 幸弘(甲)
(三)	高橋 仁史(近)
(遊)	鶴原 誠(経)
(外)	河合 啓介(商)
	車谷 裕治(近)
	筒井 信之(経)

ブロック大会

◇5月9日甲南大G

甲南大	1	0	2	7	0	0	3	13
英知大	0	1	0	0	0	0	0	1

◇5月16日六アイG

甲南大	1	0	1	0	2	3	0	7
甲子園大	0	0	0	0	0	0	0	0

◇5月23日関学大G

関学大	0	0	0	0	0	0	1	1
甲南大	0	0	0	3	1	0	0	4

◇5月23日関学大G

甲南大	2	0	1	1	0	0	0	2	0	6
産技大	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2

関西地区大学準硬式野球選手権大会

◇6月2日尼崎市記念

甲南大	3	3	1	0	0	10	6	23
近代二部	0	0	0	0	0	0	0	0

◇6月4日尼崎記念

甲南大	3	0	2	1	0	0	0	6
龍谷大	1	3	0	0	0	0	0	4

◇6月7日尼崎記念

甲南大	4	0	1	0	0	0	0	6
関西大	1	0	0	0	0	2	0	4

◇6月8日尼崎記念球場

大商大	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
甲南大	0	5	0	2	0	0	0	0	0	7

第45回全日本大会

◇8月8日宮城球場

甲南大	2	0	0	0	1	0	3	1	2	9
金沢大	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2

◇8月9日東北学院大学泉球場

甲南大	1	0	0	1	0	0	1	0	0	3
日本大	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1

◇8月10日宮城球場

甲南大	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
明治大	0	2	0	0	0	0	0	0	×	2



日大を破りベスト8へ

この年のライバル校は大阪経済大、近畿大。秋は3位という不本意な結果に終わり、翌春もあえなく3位。しかし本当の強さはここから始まった。大西監督の1+1を3にも4にもできるようなチームを目指そうという言葉に団結を誓い、兵庫県のブロック大会を勝ち抜き、関西大会へ。勝ちパターンを習得し、無敗のまま全日本選手権への切符を手にした。この年の夏は近年まれな冷雨夏。1回戦金沢大に大勝し、2回戦には超有名な出身者が顔をそろえる優勝候補、日本大学。しかし目指してきた全員野球を貫き、3-1で大金星！監督の言葉をみんなが理解できたと言える試合だったと思います。しかしベスト4を賭けた次の明治大学戦には1-2と借敗。雨の続いた仙台での全日本選手権でしたが、みんなは大きな自信と誇りを感じ、晴れやかな思い出としている事と思います。今思えば監督、コーチ、そして後輩に恵まれ、主将のカリスマ性(?)がチームを引っ張っていたという印象です。野球未経験者が半分を占めた学年でしたがチャンスを与えられた試合ではみんながどこかで活躍し、さらに向上心を駆立て成長するという具合に、みんなが野球を心から楽しめたこと、この学年は何よりそれを一番の財産としていることでしょう。

平成6年卒業
山見 宏史

近畿六大学秋季リーグ戦

◇8月28日住之江球場

神商大	0	0	0	0	0
甲南大	0	0	3	4	6

(商) 中村・菅井
(甲) 黒佐・原田・紀
〔三〕中垣(甲)
〔二〕児玉・中村(甲)
※7回コールド

◇8月31日住之江球場

甲南大	0	1	1	0	4	2	0	0	2	1	0
神商大	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3

(甲) 中垣・和田・原田・紀
(商) 菅井・山下
〔三〕梅田(甲)
〔二〕中村・小谷・松村(甲)
河合・岡・尾崎(商)

◇10月12日住之江球場

甲南大	0	0	0	0	0	0	0	0
近大	0	0	2	0	1	0	0	2

(甲) 黒佐・浜本
(近) 石立・太田
〔二〕溝畑・笹原・太田(近)

◇10月14日神戸市民球場

近大	2	2	1	0	0	0	0	0	5
甲南大	1	0	1	0	0	2	0	2	6

(近) 稲森・渡辺・太田
(甲) 中垣・黒佐・浜本
〔二〕尾竹(甲) 久保・稲森(近)

◇10月17日甲南大学グラウンド

甲南大	0	0	0	0	0	0	1	1
大経大	0	0	0	0	0	0	0	0

(甲) 黒佐・浜本
(経) 崎川・寺西・児玉
〔二〕児玉(甲)

◇10月19日甲南大学グラウンド

和 大	0	0	0	0	0	0	0	0
甲南大	3	1	2	3	0	0	×	9

(和) 稲葉・中川・坂本
(甲) 金山・和田・浜本・原田
〔三〕中村・中垣(甲)
〔二〕田中(和)
※7回コールド

◇10月21日住之江球場

大経大	0	1	0	0	1	0	0	0	2
甲南大	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(経) 寺西・児玉
(甲) 黒佐・浜本
〔二〕三澤(経) 中垣(甲)

◇10月23日住之江球場

神外大	0	0	0	0	0	0	0	0
甲南大	3	0	1	4	0	0	×	8

(外) 高月・松原
(甲) 和田・金山・浜本
〔本〕中垣(甲) 〔三〕小井手(甲)
〔二〕浜本・尾竹(甲) 関本(外)
※7回コールド

◇10月26日甲南大学グラウンド

甲南大	1	0	0	3	1	0	2	7
和 大	0	0	0	0	0	0	0	0

(甲) 中垣・和田・浜本
(和) 稲葉・坂本
〔三〕小井手(甲)
〔二〕中村・中垣(甲)
※7回コールド

◇10月28日住之江球場

甲南大	1	1	0	4	2	0	0	8
神商大	0	0	0	0	1	0	0	1

(甲) 金山・和田・原田・浜本
(外) 横山・松原
〔二〕児玉(甲)
※7回コールド

◇11月1日甲南大学グラウンド《優勝決定戦》トーナメント

甲南大	0	0	0	0	0	0	0	0
近 大	0	0	0	0	0	0	0	1

(甲) 黒佐・浜本
(近) 毛利・太田
〔三〕高橋(近)
〔二〕高橋(近)
※延長12回

チーム名	近畿大	甲南大	大経大	和 大	神商大	神外大
近畿大		○×	○×	○	○	○
甲南大	×○		○×	○	○	○
大経大	×○	×○		○	○	○
和 大	××	××	××		○	○
神商大	××	××	××	××		○
神外大	××	××	××	×○	××	

○勝 ×敗 △引分

打撃十傑

- 久保 康二(近) 0.500
- 中垣 和之(甲) 0.467
- 太田 幸男(近) 0.429
- 稲葉 匡則(和) 0.416
- 田中 実(和) 0.400
- 浜本 克人(甲) 0.391
- 黒見 英之(近) 0.385
- 岡部 勉(近) 0.379
- 石丸 晃二(経) 0.375
- 川村 佳民(近) 0.371

表彰選手

- 最高殊勲選手 久保 康二(近)
 最優秀投手 寺西 宏志(経) 防御率 0.61
 最多勝利投手 朝 智哉(近) 勝利数 4勝
 首位打者 久保 康二(近) 打率 0.500
 本塁打王 該当者なし
 打点王 中垣 和之(甲) 打点 13
 川村 佳民(近) 打点 13
 盗塁王 黒見 英之(近) 盗塁数 21個(新記録)
 新人賞 黒佐 公善(甲)
 特別賞 黒見 英之(近) 1イニング3盗塁(二盗・三盗・本盗)

ベストナイン

- (投) 寺西 宏志(経)
 (捕) 太田 幸男(近)
 (一) 小谷 哲也(甲)
 (二) 中村 幸弘(甲)
 (三) 石丸 晃二(経)
 (遊) 溝畑 和生(近)
 (外) 久保 康二(近)
 黒見 英之(近)
 中垣 和之(甲)

特別賞 近畿大学 1シーズン最多総得点110点(新記録)



93.8.21 夏合宿にて

第42回学習院定期戦

◇11月19日六アイG

学習院大	0	0	0	1	2	0	3
甲南大	0	0	0	3	0	1	4